

| Minami Kyushu University Syllabus |   |         |    |         |                              |                |        |
|-----------------------------------|---|---------|----|---------|------------------------------|----------------|--------|
| シラバス年度                            | 2021  | 開講キャンパス |    | 都城キャンパス | 開設学科                         |                | 環境園芸学科 |
| 科目名称 [英語名称]                       | ビオトープ論 [Biotope Theory]   |         |    |         | 実務経験<br>教員担当                 | アクティブ<br>ラーニング | ○      |
| 科目コード                             | 710026  | 授業形態    | 講義 | 単位数     | 2                            | 配当学年           | 2年次    |
| 教員氏名                              | 中野 光謙   |         |    |         | 学位授与の方針<br>との関連              | DP1(2) DP2(1)  |        |
| 授業概要                              | <p>本授業の目的は、ビオトープ事業を効果的に推進するために必要な知識、技術、評価・応用に関する基礎的な能力を養うことです。</p> <p>本授業はビオトープ管理士の関連科目です。ビオトープの造成や管理に必要な知識と技術を、講義や野外実習等により習得します。野外実習では、宮崎県にあるビオトープを観察して、構造等について学びます。また、水辺ビオトープで生物の調査を行い、ビオトープの構造や管理と生物との関係について学びます。</p>  |         |    |         |                              |                |        |
| 関連する科目                            | 水辺環境論、環境緑地論、環境調査及び再生論、環境緑地論実習、水辺環境論実習、自然緑地論、都市緑地論、環境関連法   |         |    |         |                              |                |        |
| 授業の進め方と方法                         | 座学のほか、座学で学んだ内容を体験しさらに理解を深めるため、野外学習も取り入れています。  |         |    |         |                              |                |        |
| 授業計画                              | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 概論<br/>ビオトープの定義、成立背景、種類、資格試験等について講義します。</li> <li>2. ビオトープの観察</li> <li>3. ビオトープの調査</li> <li>4. ビオトープの分析</li> <li>5. ビオトープの評価<br/>学内外のビオトープで調査・観察を行い、ビオトープの設計と生物相との関係について学びます。</li> <li>6. ビオトープの評価とその事例</li> <li>7. ビオトープの保全方策(ビオトープの整備)</li> <li>8. ビオトープの保全方策(ビオトープの再生)</li> <li>9. ビオトープネットワークⅠ</li> <li>10. ビオトープネットワークⅡ<br/>市内の様々なビオトープを観察し、ビオトープの設計や管理等について総合的に学びます。</li> <li>11. 生態学</li> <li>12. ビオトープ論</li> <li>13. 環境関連法</li> <li>14. ビオトープの計画</li> <li>15. ビオトープの設計<br/>ビオトープ事業の推進に必要な知識について幅広く学びます。</li> </ol> |         |    |         |                              |                |        |
| 授業の到達目標                           | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビオトープに関する基礎的な知見と技術体系・現状・課題などを理解する。【知識・理解の獲得】</li> <li>2. ビオトープの設計、施工に係わる事項について、問題の所在を理解できる力を養う。【汎用的技能の育成】</li> </ol>  |         |    |         |                              |                |        |
| 授業時間外の学修                          | <p>ビオトープの事例をメディア媒体や実物なるべく多く見て、イメージできるようにしてください。予習として事前にテキストに目を通しておいてください。復習は授業中に口頭で指示します。</p>   |         |    |         |                              |                |        |
| 課題に対する<br>フィードバック                 | レポートは評価後に返却し、解説を行います。   |         |    | 評価方法    | 受講態度(60%)、提出物(40%)の配点で評価します。 |                |        |
| テキスト                              | 『改訂版ビオトープ管理士 資格試験 公式テキスト2級ビオトープ計画管理士・施工管理士対応』日本生態系協会 監修(日本能率協会マネジメントセンター)   |         |    |         |                              |                |        |
| 参考書                               | なし  |         |    |         |                              |                |        |
| 備考                                |   |         |    |         |                              |                |        |